

請 願 書

令和3年9月8日

郡山市議会議長  
塩 田 義 智 様

郡山市島二丁目 42-5  
福島県退職教職員協議会郡山支部  
支部長 佐 藤 國 明

紹介議員 蛇 石 郁 子  
佐 藤 徹 哉  
岡 田 哲 夫  
八重樫 小代子  
諸 越 裕

国民の命と暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策の実施を求  
める請願

[請願趣旨]

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、社会経済活動の制約が長期にわたり、国民生活や経済に深刻な影響を与えています。さらに、デルタ株の感染拡大や、緊急事態宣言が発出されても人流を十分に減少させることができなくなったこともあり、これまでにない新規感染者数を記録するとともに、50代以下で重症化する方々も増加し、全国的にこれまで経験したことのないような医療の逼迫の状況となっています。さらに、産まれたばかりの乳児が治療を受けることができず、亡くなる事態となっています。今後、「助かる命が助からなくなる」という最悪の事態を食い止め、「国民の命と暮らしを守る」観点から、以下の事項について、地方自治法第99条の規定により、国に対して、意見書を提出されるよう請願いたします。

[請願事項]

- 1 新型コロナウイルス感染症の中等症患者については、従来通り「入院して加療を行う」という原則を堅持すること。そのために、都道府県を越えて患者を受け

入れる体制や医療関係者を融通し合う体制等を整備すること。

- 2 あらゆる方策を講じても入院ができない場合には、医療体制が特に逼迫している地域に、全国から医療従事者のマンパワーを結集するとともに、臨時の医療施設を設置したり、酸素吸入器付きの入院待機ステーションや宿泊療養施設を確保したりするなど、必要な医療が受けられる体制を整備すること。
- 3 様々な手を尽くしても感染急拡大により、やむを得ず患者が自宅療養する場合には、少なくとも在宅で持続的な酸素投与ができる体制を整備するとともに、感染防護品を確実に供給すること。また、自宅療養中に容体が悪化した場合に、迅速に対応し、確実に入院できる体制を整備すること。
- 4 自宅等で療養している患者が診療を受けられずに放置されることがないように、確実に訪問診療等を受けられる体制を整備すること。
- 5 抗体カクテル療法が必要な場合は、宿泊療養施設や医療機関の外来などでも確実にかつ安全に受けられるよう供給量を確保し、速やかに体制を整備すること。
- 6 必要な人が検査を受けられる体制を整備するとともに、保健所体制の抜本強化を行うこと。
- 7 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金のさらなる追加交付をすること。
- 8 ワクチンの確実な供給に努めるとともに、供給するワクチンの種類・配分量、日程等を、可能な限り早期に具体的に確定させること。予約の取り消し等に追い込まれている自治体や企業・団体、医療機関等への支援に万全を期すこと。
- 9 ワクチンの接種体制確保のための財政支援を強化するとともに、現場の自治体や医療機関等のそれぞれの状況に丁寧に寄り添い、国としてのあらゆる資源を総動員した支援策を強化すること。

請 願 書

令和3年9月8日

郡山市議会議長  
塩 田 義 智 様

郡山市若葉町1-21  
福島県一級河川逢瀬川堤防建設・  
内水対策期成会  
若葉西町内会  
会 長 白 土 政 穂

郡山市富久山町久保田字乙高76-4  
逢瀬川町内会連合会  
会 長 伊 藤 利 彦

郡山市大町二丁目11-14  
大重町内会  
会 長 熊 倉 善 重

郡山市若葉町19-2  
若葉東町内会  
会 長 武 田 敏 行

郡山市咲田二丁目25-25  
新咲田町内会  
会 長 阿 部 謙

郡山市桜木一丁目4-15  
桜木一丁目町内会  
会 長 高 田 一 郎

紹介議員 吉 田 公 男  
渡 部 龍 治  
箭 内 好 彦  
蛇 石 郁 子  
岡 田 哲 夫  
廣 田 耕 一

台風による水害対策として浸水区域の上流域にある旧豊田貯水池を活用して雨水貯留施設を整備するなど内水の治水対策の強化について

[請願趣旨]

- 1 郡山市の住民は、これまで昭和61年8月5日の台風10号による堤防決壊、平成10年8月の豪雨、平成23年9月21日の台風15号により浸水被害、そして令和元年東日本台風による堤防の破堤、決壊を含む越水被害を被ってきました。出水時期になると、地球温暖化の進行に伴い、また被害に遭うのではないかと、命と安全・安心な生活そして財産を守れるかとの不安を払拭できない日々が続いています。
- 2 郡山市では、郡山市議会平成25年12月定例会議事録（平成25年12月9日-04）において、柳沼正晃郡山市建設部長が、浸水区域の上流域にある旧豊田貯水池などを利用して雨水の急激な流出を抑制することは、水害対策を進める上で有効な手段であると説明していることから、以下のとおり請願いたします。

[請願事項]

台風による水害対策として浸水区域の上流域にある旧豊田貯水池（120,000立方メートル）を利用し、雨水の急激な流出を抑制するため雨水貯留施設を整備するなど内水の治水対策を強化すること。